

Play

ずっと輝き続けるために考えること それは、「人生をいかに楽しむか」 ——吉瀬美智子



Profile 1975年生まれ。福岡県出身。ファッションモデルを経て2007年女優に転身。数々のCMに出演しながら2010年『ハガチの女』でテレビドラマ初主演。『花開きのエレベーター』で映画初主演。2011年エランドール賞新人賞受賞。第40回ベストドレッサー賞にも輝き、ファッション・ライフスタイルにもいち早く注目される女優のひとり。2012年5月26日、映画『ガール』が公開。

淡いピンクのケーブルを羽織り、細身のホワイトデニムをさらりと着こなしてスタジオに現れた吉瀬美智子さん。第40回ベストドレッサー賞を受賞したその着こなしは、パーフェクトなのにナチュラルで、テラスにあふれる春の光と溶け合って、ふんわりとしたオーラを放っている。

映画、ドラマ、数多くのCMに出演し、柔らかな大人の女性を演じる吉瀬さんは、同世代はもとより、多くの女性から憧れられる存在。でも、意外や周りからは、『変わったタイプ』と言われることが多いそう。

「お友達と、どこで会っても『わー、元気?』って声を掛けちゃうし、スタッフの皆さんとも気軽に飲みに行ったりもします。そういうところが『女優らしくない』(笑)と言われてしまうんです。でも、仕事で関わる人たちとも、表面的ではないお付き合いがしたいんです」。

モデルから女優へ転身したのは30歳を過ぎてから。「役作りには洋服の力を借りることが多い」というのは、さまざまな服を着こなしてきたモデルのキャリアが生きているのかも。「革ジャンを着ている女性の役だったら、撮影期間は家から革ジャンを着て行って、型から役に入ります」。5月に公開される映画『ガール』で吉瀬さんが演じるのは、年下の男性に片思いして妄想に苛まされる、ちょっと不器用な女性。オシャレに縁遠い、という役柄設定に合わせて、あえてデニムにゆったりした服を選んで、役づくりに挑んだそう。充実したキャリアを重ねながら、家族と過ごす時間も大事にしている。

「ずっと緊張感がないと不安、という女優さん多いらしいんですが、私は違うかな。オフがないとビリビリしちゃうんです。女優は正解のない仕事。つきつめるとキリがないのですが、ストイックに身を削って、ということは、なかなか私にはできないんです。私にとって大事なものは、人生をいかに楽しむか?ということ。その軸があるから、自分も普通にいられるんだと思います」。

オフの時は、家にこもってお菓子づくりに没頭することも。「けっこう凝り性ですよ。ロールケーキに凝ったら、ずっとそればかり作って研究しています。先日、クッキーを焼いてスタッフの皆さんにあげよう!と思いついて…でも、差し上げるには本気でやらないと」。

Marble Denim は、自分でお取り寄せするほど好き。「自分でも作れないかな…」と、テールの上のデニッシュを見つめる目が一瞬キュッと鋭くなって、「きっと難しいよね」と、フツと柔らげだ。肩肘張らずにマイウェイを歩いて来た吉瀬さんの、何事にもまっすぐで、でもこだわりすぎないスタンスをかいま見たような気がした。



スタイリスト/ 藤千春(モス・キス)ヘア・メイク/ 山下景子(コール)衣裳/ クレイカンヌアサダ(BOWIE)ピンクボンテジョヤクト(DEBORAHSHWE) ENEY) ホワイトデニム (MOTOVIC) 提供: LAKIC show room <http://www.lakicshowroom.com>靴・アクセサリー: スタイリスト私物

Cinema

女性監督・大富いずみが描く 新たなヒロイン像に注目——映画『ユダ』(2012年初夏公開)



原作は元カリスマキャバクラ嬢・立花胡桃の自伝的小説、ヒロインはオーディションから選ばれ、主要スタッフは女性達…。2012年初夏、公開される話題の映画『ユダ』。監督をつとめるのは、これが長編初監督作になる大富いずみ(写真右)。

「キャバクラ嬢の物語と聞いて、自分の経験からは遠い世界だと思っただけで、どんな職業にも共通する、一人の女性が傷つき、もがきながらも突き進んで行く様や、成功によって人間が孤独になっていくことも描けるストーリーだと思いました」。ヒロインをはじめ、映画の軸となる配役を担当するのが、キャスティング・ディレクターの杉山麻衣(写真左)。大富監督とは10年近くの間、様々な作品と一緒に携わってきた間柄。「杉山さんは、原石を見つけ出すのが上手い」と大富監督が絶大な信頼を寄せれば、「キャスティングの決め手は直感だけ。原石を見つけ出した後は、監督に頼らせてもらいます」と、息もぴったり。女性目線が生かされた作品『ユダ』で、2人が見いだす、描き出すヒロインとは、どんな女性なのだろう。

「完璧な美人じゃなくても、人を引き付ける魅力を持っている人。強さだけでなく、人間の弱さや欲望、いびつきをもさらけ出せる。それに加えて、純粹さも併せ持っている女性ですね。映画を観た人が肯定された気持ちになって、そのまま生きてゆけるきっかけを与えられるような…」(大富)。

「いい女優さんって、自分を恐れずさらけ出せる、そして、不思議と優しさというか、『壁を作らない』空気を持っている人なんです。そういう女性には、スタッフも観客もときめかせる魅力があります」(杉山)。

どうやらすでに2人のイメージの中で、すべての女性が共感できるヒロイン像が、びったり重なっているよう。

Profile 大富いずみ 1979年生まれ。秋田県出身。三池崇史監督『クロスZERO』などの作品に助監督として参加。2012年初夏公開の『ユダ』で長編初監督。
Profile 杉山麻衣 1982年生まれ。愛知県出身。「紀子の食卓」、「気球クラブ、その後」ほか、園子温監督の現場で経験を積み、様々な分野でキャスティングを行う。

Music

ノリに乗るアーティストmiwaのDVD 「guitarissimo」が発売

ラジオのレギュラー・パーソナリティ、ファーストアルバムのリリース、そして全国6会場でのライブ…。2011年、もっとも活躍したアーティストの一人、miwa。「ファーストアルバムも出せて、とにかくライブを沢山やらせていたことが、去年印象に残ったこと、そして収穫でした」。秋には精力的に学園祭の舞台にも立ったが、miwaも素顔は大学生。「大学に行くと勉強したり、友達とご飯を食べべにいたりすることで、リフレッシュしています」と、クリエイションの源でもあり、素顔にもどるひとときである日常を丁寧に過ごしているよう。2012年も「新しいアルバムをつかって、また去年より多くツアーをまわりたいです」と、パワー全開。次にツアーで会えるまで…待望のDVD&ブルーレイも発売しています。



Profile 1990年生まれ。神奈川県出身。高校時代にオリジナル曲の弾き語りライブ活動をスタート。2010年デビュー。第25回ゴールドディスク大賞 ザ・ベスト5ニュー・アーティスト受賞。ラジオ「miwaのオールナイトニッポン」に出演中。
<http://www.miwa-web.com/>

「guitarissimo」(写真は初回仕様限定盤)
DVD SRBL-1502 4200円(税込)
Blu-ray: SRXL-24 5250円(税込)

Music

3万人の応募の中から 選ばれた期待の新人、 BREATHE (ブリーズ)

「EXILE Presents Vocal Battle Audition2〜夢を持った若者たちへ〜」のファイナリスト、宮田慧と多田和也からなる大型新人ユニットBREATHE。EXILEの「ふたつの唇」『Ti Amo』、JUJU、CHEMISTRYを手かけた松尾潔サウンドプロデューサーによる待望のデビューシングルは「合鍵」ほか2曲。



「合鍵/White Lies」
2011年12月21日 デビューCDリリース
CD+DVD RZCD-59044/B 1890円(税込)
CD RZCD-59045 1260円(税込)

Play

日本を癒す、 好感度女優・木村文乃に クローズアップ

NTT docomoスマートフォンのCMで、桑田圭祐を相手にOL役を好演。数々のCMで鮮烈な印象を残す演技の幅が注目されている女優・木村文乃。役づくりのこだわりは「その世界観で存在するためにも、どうしたらより"その人"になれるかギリギリまで考えて、あとは監督の味付けを表現できるよう本番前に忘れるようにしています」と、正統派。お茶の間に清涼感を与える彼女の好感度の高さは、「人として礼節や感謝の気持ちをいつも忘れないようにしています。特にお礼を言うこと」という心遣いからも醸されているよう。夢は「観た方々が自分を投影して感情移入できるような、器の大きい女優」。大器の予感と繊細さの絶妙なバランス。女優・木村文乃から目が離せません。



Profile 1987年生まれ。東京出身。2004年デビュー。2011年「ちふれ化粧品」、『ブルボン』などのCMで一躍注目をされ、ドラマ「蜜の味」、「祝女」、映画「極道めし」に出演するなど活躍中。